

2013 WDB REPORT



WDB®



株主・投資家の
皆様へ

第29期 中間報告書



WDBホールディングス株式会社

WDBグループの企業理念

埋もれた価値を発掘していく会社でありたい

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加していくことができる会社であると自負しています。人材サービスにおいても理学系研究職という新しい市場を開拓しました。そして、私たちが取り組む新規事業も同じ考え方です。

マネジメントの限界に達しているが、隠された価値のある会社に、経営人材とオペレーション人材を投入し、企業価値を高めていく。経営人材はそこに配置されるまでは、経営経験のない人材です。オペレーション人材は、派遣社員を卒業して正社員になる人たちです。WDBグループというフィルターを通すことで、自分の中に隠されていた可能性を引き出し、挑戦することができる。企業も人もどちらに対しても、私たちが埋もれている価値を見出し、組み合わせることで、新たな価値へと転換していく。その結果、新規事業の成功としてグループの企業価値を上げることに貢献する。そのような企業グループを目指しています。

事業の目的

事業を通じて尊敬される企業を目指したい。

- ・革新性
- ・経営の質
- ・従業員の才能
- ・製品及びサービスの品質
- ・長期投資の価値
- ・財務の健全性
- ・社会的責任
- ・企業資産の活用

関わる人間すべてを幸福にできる企業。決してたやすいことではありません。だからこそ、私たちは挑戦し続けたいのです。

果たすべき責任

企業には以下の果たすべき責任があります。

- 基本責任**…資本に対して一定の利益をあげること
- 義務責任**…反社会的行為をしない、脱法行為をしない
- 支援責任**…企業の理念や良識に従い、社会に貢献する

私たちWDBグループの果たすべき責任は、

- ・働きがいのある職場を多く提供すること
- ・仕事を通じて喜びを感じ成長し、自己実現する人たちを多く輩出すること

派遣就労によるキャリアの断絶の問題、ポストク問題、日本の産業競争力低下の問題。それぞれに取り組み、事業化していくことで、基本責任、義務責任、支援責任を果たしていきます。

ビジョン

お客様に対するビジョン 仕事ではなく「価値」の提供

自分たちが関わった仕事に対して「何をしたか」ではなく、「どんな役に立っているのか」「どんな価値を提供できるのか」と考え、対価に対して納得いただけるように真剣に取り組みます。

私たちの会社を通じて働く人々たちのビジョン 「働く喜び」の提供

仕事の内容、報酬、ライフスタイルにあった働き方、自己の成長など様々な要素から、働く人それぞれに「働く喜び」を提供できる会社でありたい。人間にとって大切な「働く」ということに誠実に向き合い、多くの人の「働く喜び」を重ねながら新たな事業につなげることが私たちの使命であると考えます。

私たち自身に対するビジョン 誇りをもって働ける会社

WDBグループの一員として果たすべき社会的責任を認識し、その一部を担っているのは自分だと思える強い意識。自ら積み上げてきた努力や実績でさえ状況に応じてクラッシュ&ビルドする勇気と覚悟。その気概こそWDBグループの社員たちの誇りであり、グループを牽引する原動力なのです。

株主に対するビジョン 「価値」の還元

株主、派遣スタッフ、グループ社員、取引先、地域社会など、すべてのステークホルダーに対する経営責任。企業としての利益追求はもとより、新たな雇用創出や高付加価値サービスの提供、企業としての発展という様々な「WDBグループの価値」を、企業価値、即ち時価総額を高めることと、配当を通して株主に還元することも重要な使命と考えています。

CONTENTS

- 1 WDBグループの企業理念
- 2 マネジメント・メッセージ
- 3 WDBグループの事業の方向性
- 4 WDBグループの事業一覧

- 8 財務ハイライト
- 13 中間連結財務諸表
- 15 会社概要
- 17 M&A戦略
- 18 株式状況

マネジメント・メッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第29期中間報告書（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

第29期中間期の連結業績は、売上高12,369百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益838百万円(同18.6%減)、経常利益846百万円(同18.6%減)、中間純利益は413百万円(同15.9%減)と増収減益となりました。将来の業容拡大を見据え、当社グループ内の営業人員・支店人員を拡充したことによる販売費及び一般管理費の増加が、段階利益において減益となりました主な要因となっております。

当社グループは、理学系研究職事業を行う人材サービス事業、CRO事業、研究開発・製造事業、教育事業の4つの事業領域と、グループ戦略補助事業で構成されております。「研究者が活躍する日本をつくる」「キャリアの見通しをつける会社」という方針のもと、「研究」をテーマとした領域において付加価値を創造していくビジネスを展開しております。

当中間期は、理学系研究職人材サービス事業におきましては、WDB株式会社奈良支店、同和歌山支店、同室蘭支店の3拠点を開設し、全国53拠点体制と致しました。全国にある研修所5拠点と合わせ、顧客からの要望にきめ細かくお応えしますとともに、専門スキルを有する就業意欲の高い人材を提供しております。また、従来中高年の人材を対象として人材紹介事業を行ってまいりましたミドルキャリア株式会社について、平成25年8月より「理系の転職株式会社」と商号変更を行い、広く理系の非正規雇用の人材を対象に、正社員就業を支援する事業へと転換を致しました。更に、平成24年12月に設立しましたWDB工学株式会社は、準備期間を経て、現在理工学系新卒の採用を行っており、平成26年4月より就業を開始する予定です。

CRO事業におきましては、平成25年3月に統計解析・データマネジメント専門の電助システムズ株式会社を傘下に収め、WDBアイシーオー株式会社との相互補完によるフルカバレッジ

のサービスを本格的に開始し、事業領域の深化を図っております。

研究開発・製造事業におきましては、株式会社WDB環境バイオ研究所による海洋生物を利用した生態影響試験事業も堅固に推移し、WDB機能化学株式会社による合成実験代行事業も取り組みを本格化させております。

教育事業におきましては、WDBユニバーシティも設立二期目となり、充実した講師陣による専門教育により、学生である派遣社員も日々成長を遂げております。

私たちは、「研究開発」・「働くということ」というテーマから派生する様々な課題を解決し、付加価値の高いサービスを提供することにより、企業規模の拡大、企業価値の向上を目指しています。現在4つの事業領域並びにグループ戦略補助事業を構成しておりますのは、そのような考えのもとに、事業領域を明確化し、シナジーを最大限発揮する為であり、これからも安定的な成長を継続していく為に、既存事業で圧倒的優位に立ち、かつ新規事業にも果敢に取り組む方針です。

当社グループは現在、東京証券取引所市場第一部指定への準備を行っております。この中間期事業報告書が皆様の御手許に届きます頃には、東京証券取引所市場第一部指定の完了まですぐのところに来ていると思います。ここまで来られましたのも、ひとえに株主の皆様からのひとかたならぬご支援の賜物であり、当社グループ一同、深く御礼申し上げます。

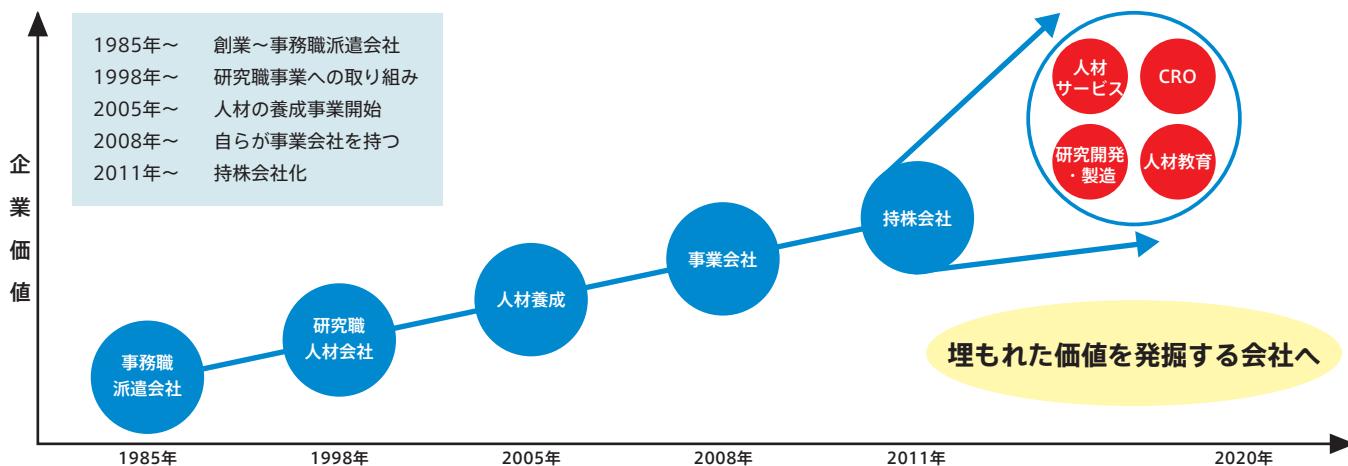
当社グループは、今後もどのような課題にも屈せず、果敢に挑戦をしながら事業運営をしていく所存でございます。

今後とも株主の皆様からの一層のご支援、ご鞭撻を賜ります様よろしくお願い申し上げます。



WDBグループ代表
中野 敏光

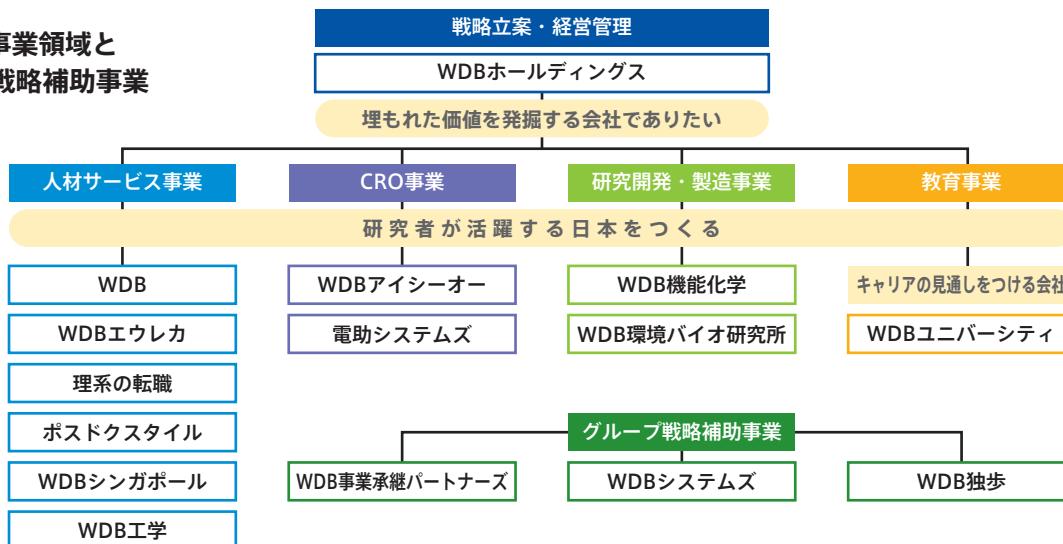
WDBグループの事業の方向性



当社グループは、事務職の人材サービス会社から始まり、理学系研究職の人材サービスへ進化しました。そして今は、「研究者が活躍する日本をつくる」「キャリアの見通しをつける」会社へと変革の途上にあります。その根底に流れるものは、「働くこと」に真剣に向き合い、「働くこと」に起因する様々な課題を解決していきたいという使命感です。当社が、持株会社体制に移行したことや人材サービス以外の事業を持っていることも、課題解決のためです。今後、当社グループでは、理学系研究職を中核として、CRO 事業、研究開発・製造事業、教育事業等により専門性の高いサービスを提供し、競争力を一層高め、企業価値の最大化を図ってまいります。

WDBグループ概要 (平成25年12月現在)

4つの事業領域と グループ戦略補助事業



WDBグループの事業一覧 ①

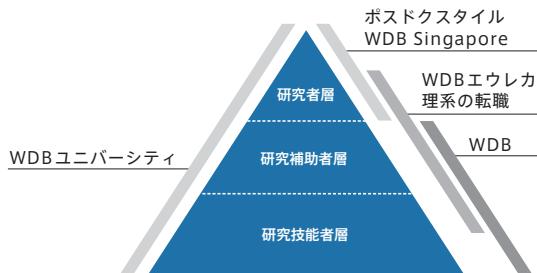
人材サービス事業

理学系研究職の人材サービス事業は、WDBグループの中核となる事業です。1996年に研究職の派遣が法律で認められて以来、先駆者として市場を開拓してきました。現在では、理学系研究職派遣市場の約25%のシェア（当社調査）を持つことができます。これからも、顧客満足度とスタッフ満足度の向上の両立を目指し、更なるシェアの拡大を目指していきます。

事業紹介

WDBを中心として、理学系研究職に特化した人材サービスを子会社6社で行っています。

取引先は約1,300社にのぼり、独立行政法人、国立大学等の公的研究機関から大手医薬品・食品メーカー等まで幅広い実績があります。

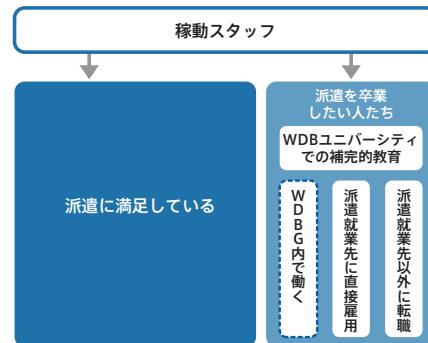


ビジネスモデル

人材派遣事業は、2010年6月に行った「満足就労宣言」を基本的な考え方としています。派遣就業を続けていきたい人、派遣を卒業して正社員になりたい人、そのどちらも支援していく会社を目指します。派遣就業を続けていきたい人に対しては、人間的成長を遂げられる機会を提供していくことを考えます。WDBとWDBエウレカでは、化学やバイオといった理学系研究職の分野、WDB工学では工学系研究職や技術職分野での派遣就業や教育研修、正社員転職を支援し、WDBアイシーオーで

は、医薬品の臨床開発支援サービスを通じて理系出身者へ新たな職種を提案しています。また、派遣就業を卒業していく人には、理系の転職を通じての正社員として転職が可能です。

そして、派遣を卒業していく人の中で、グループで就業することを望む人には、WDBグループの事業会社での職場を提供します。このように、これからは理学系研究職の人材を囲い込むのではなく、グループ内での人材の循環を促進することによって、大きな循環の輪ができるのではないかと考えています。この好循環によって、多くの理学系研究職の人材が集まってくるような企業グループを目指します。



■WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービスを行っています。一般派遣を主に、正社員型派遣・人材紹介等、幅広いサービスを展開しています。派遣就業前には2日間の研修を行う他、就業中には定期訪問や継続的な研修を行うことでスタッフのクオリティの維持・向上に努めています。



■WDBエウレカ株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における自社正社員による派遣サービス（特定労働者派遣事業）を行っています。エウレカの正社員として派遣就業しながら自らのキャリアを見つめ、派遣就業を継続するか、派遣先または他社の正社員転身のための教育を受けるかといったコース選択をしていくのが特徴のひとつです。

WDBグループの事業一覧 ②

■理系の転職株式会社

化学・バイオ分野を中心とした理系分野を強みとする理系人のための人材紹介会社の地位を確立し、WDBグループを通じて就業している人たちの中で、正社員としての働き方を求める人たちの「キャリアの見通しをつける」ための転職支援の窓口として機能することを目指しています。理系人の活用の提案を通じて、産業界の活性化に貢献するサービスを追求します。

■ポストスタイル株式会社

ポストドクに対しての教育サービスとキャリア支援サービス、ポストドクの人材紹介サービスを行っています。また、知財総合支援サービスとして、ポストドクの専門性を活かし、技術の動向調査や知財戦略の立案、権利化のサポート等の技術開発についても幅広く支援します。

■WDB Singapore Pte. Ltd.

シンガポールにおいて、研究者の人材紹介サービスを行っています。日系企業のみならずグローバル企業や公的研究機関に対して、バイオ・化学分野の研究職人材を紹介します。また、シンガポールを拠点として、東南アジア各国への進出や世界の研究者とのネットワークの構築を進めていきます。

■WDB工学株式会社

工学系分野における研究者・技術者の人材派遣サービス（特定労働者派遣事業）を行っています。これまで培ってきた理学系分野におけるビジネスモデルを工学系分野でも展開し、理工学系分野全体へと事業領域を拡大します。



CRO事業

医薬品・医薬部外品・化粧品等の臨床試験以降における開発業務を代行・支援するのがCRO（Contract Research Organization＝医薬品開発業務受託機関）事業です。

お客様は、WDBグループの人材調達能力を活かして迅速に組織体制を作り上げることができ、人材派遣または業務委託という選択肢を活用することにより柔軟な組織体制を作ることができます。同時に、スタッフが蓄積したノウハウは、サービスの新たな価値となってお客様に還元されます。

事業紹介

WDBアイシーオーでは、医薬系翻訳をはじめとして安全性情報管理、薬事申請関連資料作成等の医薬品・医療機器の開発支援、電助システムズでは、データマネジメント、統計解析業務を行っています。WDBグループ内の各社と連携することで製薬業界経験者、医薬関連業務担当者等を安価なコストかつスピーディに調達し、業務受託チームを構築することでお客様に高品質のサービスを提供します。



■WDBアイシーオー株式会社

医薬品安全性情報管理、医薬・医療系の翻訳、薬事申請資料作成等のデータ管理・ドキュメント作成支援を行います。社内での業務受託、オンサイト受託、人材派遣など、お客様のニーズに合わせたサービスを提案します。

■電助システムズ株式会社

医薬品開発、臨床研究に関わるデータマネジメント、統計解析業務及び関連するアプリケーションソフトウェアの開発並びに、パッケージソフトウェアの販売を行っています。

WDBグループの事業一覧 ③

研究開発・製造事業

研究開発・製造事業においては、WDB機能化学での「電子材料、医薬品、化粧品等の素材開発における実験・製造代行サービス」、WDB環境バイオ研究所での「海洋生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売」を行っています。この事業を通じて、WDBグループに在籍している優秀な研究職人材の能力を発揮できる環境をつくり、高度なスキルを持つ技術者を育成することで高い成果を出し、それを顧客企業に還元していくことで、付加価値の高いサービスを提供します。

■WDB機能化学株式会社

WDB機能化学では、電子材料、医薬品、化粧品などの化学品の領域において、基礎研究から安定生産までのワンストップサービスを実現しています。



合成実験代行サービスでは、医薬・化学・電気など幅広い業界の素材開発において必須である合成実験を受託合成事業で培った技術力とWDBグループの人材調達力を組み合わせることで、自動化・ルーチン化が困難な依頼を要望に沿って代行し、お客様は研究員数や実験スペースに依存せず実験データを数多く蓄積することができます。依頼品目の納品や特定の研究課題解決を請け負う一般的な受託合成・受託研究とは異なり研究開発において最も重要な、試行錯誤の数・スピードの向上を低コストで支援します。



試作・製造代行サービスでは、電子部品や医薬品、化粧品などのコアとなる素材（機能性材料）の市場テストから上市に至るまでの開発支援として試験製造、試作製造をお客様に代わって行います。多額な設備投資を

必要とせず、低コストな安定生産を実現するOEM製造まで幅広く対応します。受託専門メーカーとして蓄積されたノウハウとWDBグループの豊富な化学系人材により、お客様の外部工場としての役割を果たします。

■株式会社WDB環境バイオ研究所

WDB環境バイオ研究所では、25年以上にわたり様々な生物の増養殖研究に取り組み、成果を上げてきました。その過程で培った海洋生物を適切に飼育、管理するための知見、技術、設備をベースに、海洋生物を対象とした動植物実験を受託しています。通常では難しい試験対象生物の通年確保から研究開発プロトコル、フローのご提案まで行い、商品開発工程の広い範囲をスピーディーに解決いたします。



更にWDBグループのもつ研究人材調達力を活かし、より専門性の高い案件についても対応できる体制を構築し、海洋生物に対する様々な生態影響試験（薬効薬理試験、安全性試験等）へ発展させる取り組みを行っています。

また、WDB環境バイオ研究所のもつノウハウや設備を最大限に活かし、自社商品として付加価値の高い真珠貝、牡蠣類をはじめとする二枚貝の種苗やカクレクマノミ等の鑑賞用海水魚の生産販売も行っています。生産メーカーとして、お客様からのご要望に迅速に対応し、技術確立を進めた結果、いくつかの商品は各業界において国内トップクラスのシェアを占めています。



今後も更に商品価値を高め、環境との共存を図りながら、持続的な経済発展と豊かな生活の実現に貢献できる事業展開を目指します。

WDBグループの事業一覧 ④

教育事業

WDBグループ各社と連携を取り、理学系研究職で派遣就業をする人やポスドクの人に対して、ビジネススクールに準じた講義と職業人としての基礎力を高める教育を行うのがWDBユニバーシティです。ビジネススキルやマネジメントスキル等を2年間の講義を通じて向上させ、派遣就業者であっても、正社員に対してハンデのない状態に育成することを目指しています。

■WDBユニバーシティ株式会社

WDBグループの中核をなす人材派遣事業を通じて、私たちは派遣社員として就業していく社員にキャリアアップのための成長があるのだろうかという疑問を抱えています。



派遣先企業は経済合理性で派遣労働者を使うため、即戦力として能力内の仕事での効率化を追求していきます。よって、次のステップへ行くための教育や仕事の機会を与えることはなかなかありません。これが、派遣ビジネスのモデルであり、そこで人の成長を期待するのは難しいことと考えています。

しかし、そこで働く派遣社員に視点を移して考えると、毎年、年齢は上がっていき、社会生活も営んでいかなければなりません。一般的な正社員に近い賃金カーブを描けるように収入モデルを持つことができなければ、それこそ「使い捨て」ではないかと考えました。もし派遣という就業形態で長い職業人生を送っていくことができないのなら、派遣を卒業した時に「困らないだけのビジネススキル」を身につけておくことも必要ではないか。顧客企業の正社員と同様のビジネススキルを身につけられる派遣就業の形態を考えたい、という想いから、教育事業に取り組んでいます。

グループ戦略補助事業

WDBグループでは多様な事業を分社化することにより、人材サービス事業、CRO事業、研究開発・製造事業の競争力アップをサポートし、すべての事業における効率性の追求を実現しています。

■WDBシステムズ株式会社

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供を行っています。各事業の課題を的確に把握しながらグループの先進性を支えるシステムエキスパートです。

■WDB事業承継パートナーズ株式会社

WDBグループのためのM&Aの他、医薬・化学・食品分野に特化したM&A支援を行っています。

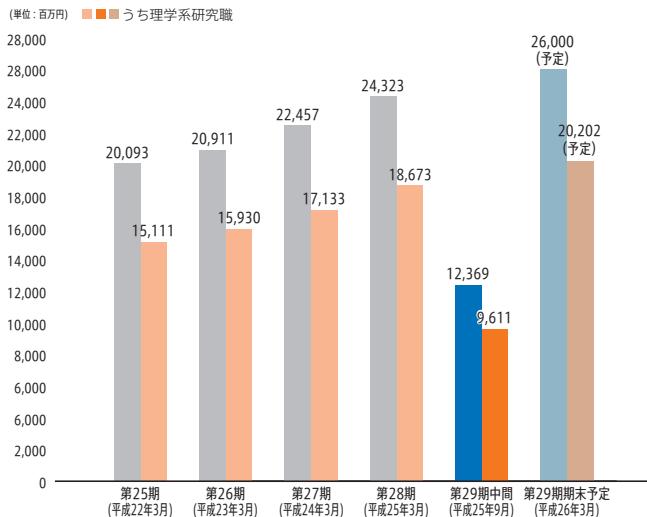
■WDB独歩株式会社

データ入力処理、ダイレクトメールの発送、清掃業務等を受託し、障がい者の雇用を促進しています。障がいのある方が誇りを持って働きながら自立できる、安定的な職場の確保を目指しています。

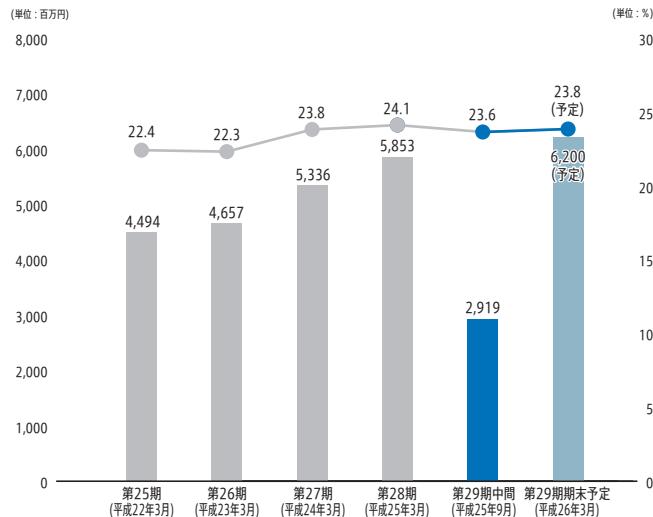


財務ハイライト ①

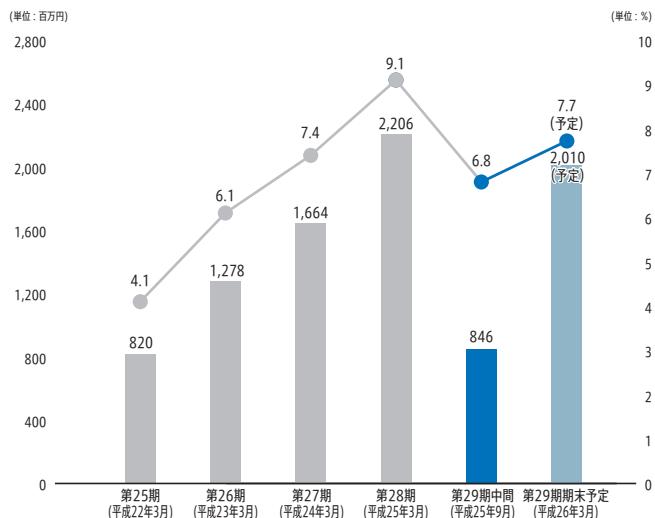
売上高



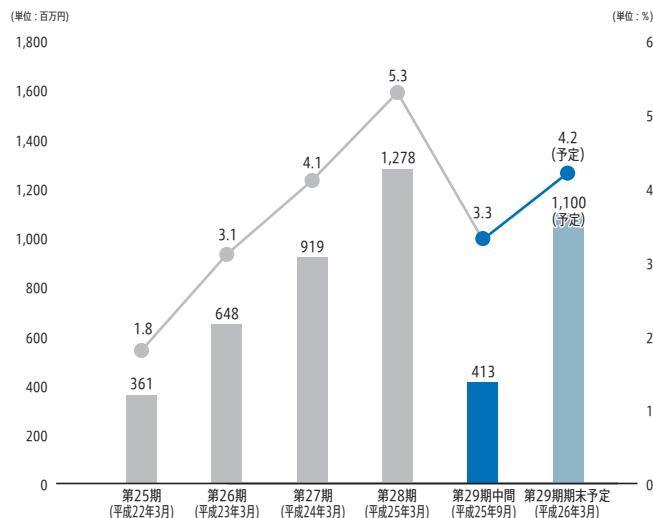
売上総利益・売上総利益率



経常利益・経常利益率



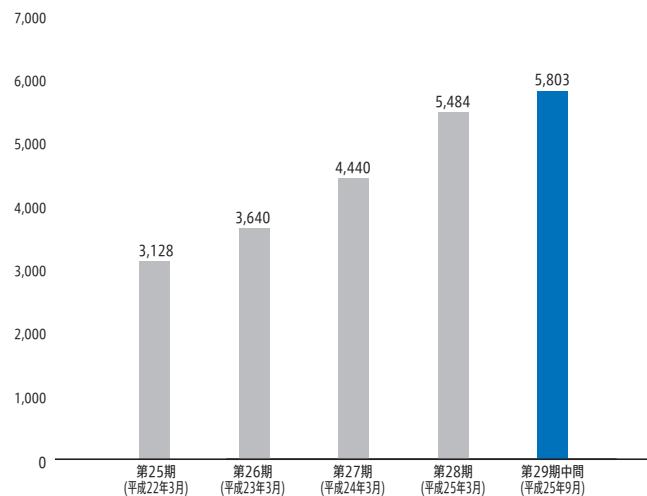
当期(中間)純利益・当期(中間)純利益率



財務ハイライト ②

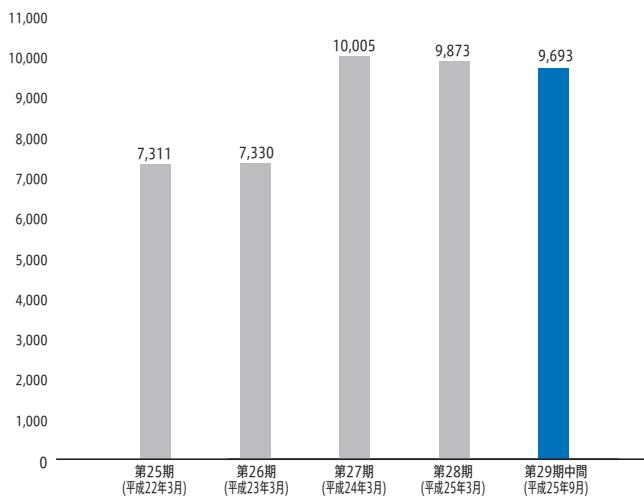
純資産額

(単位：百万円)



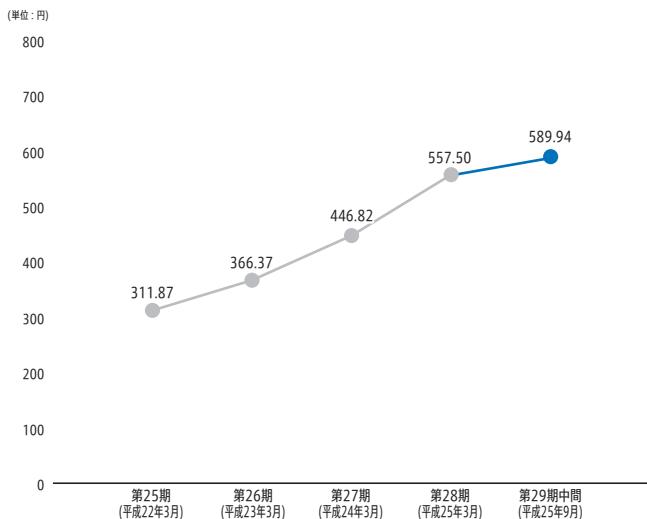
総資産額

(単位：百万円)

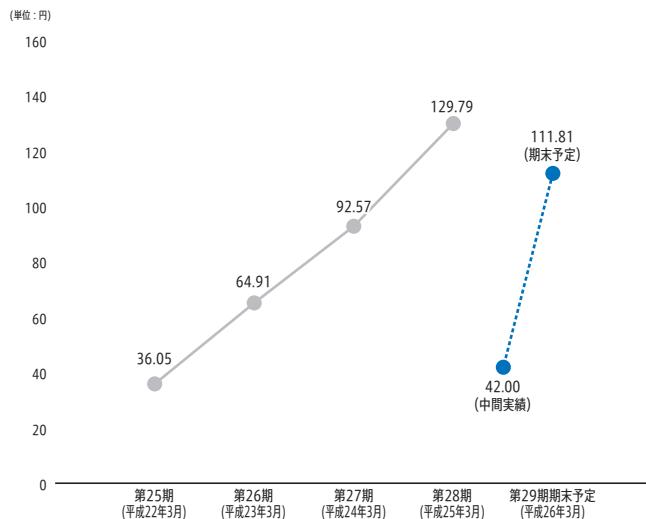


財務ハイライト ③

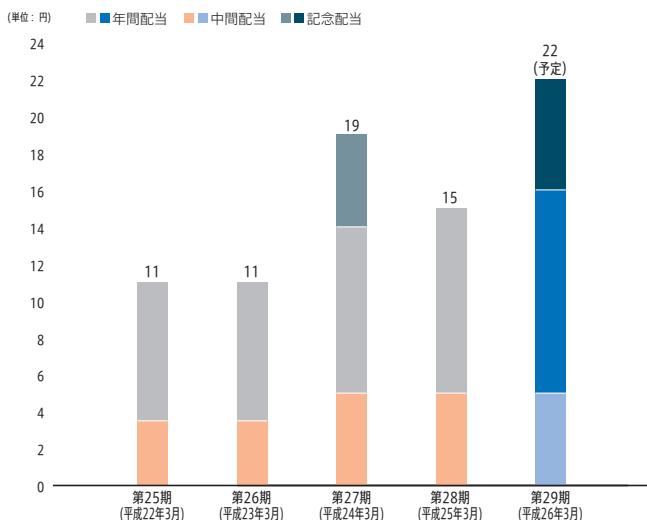
1株当たり純資産額 (BPS)



1株当たり当期(中間)純利益額 (EPS)



1株当たり配当額



(注) 当社は平成25年4月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。その為、1株当たり純資産額 (BPS)、1株当たり当期 (中間) 純利益額 (EPS)、1株当たり配当額につきましては、当該株式分割が行われたと仮定して算出してあります。

財務ハイライト ④

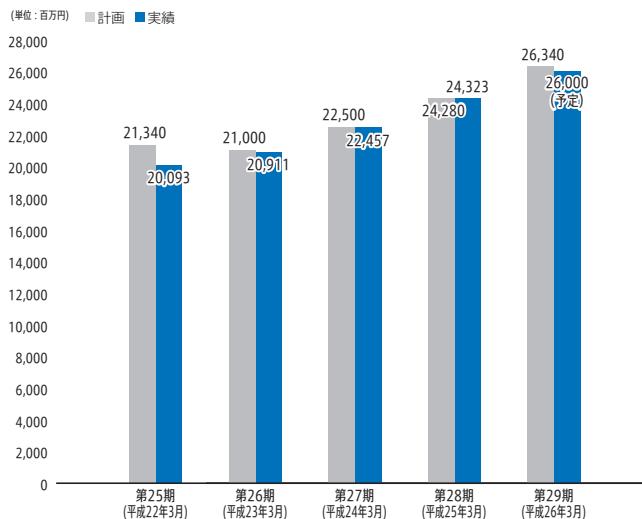
計画数値に対する実績

年度決算短信発表時(例年5月初旬)の通期業績計画数値に対する実績を掲載しています。

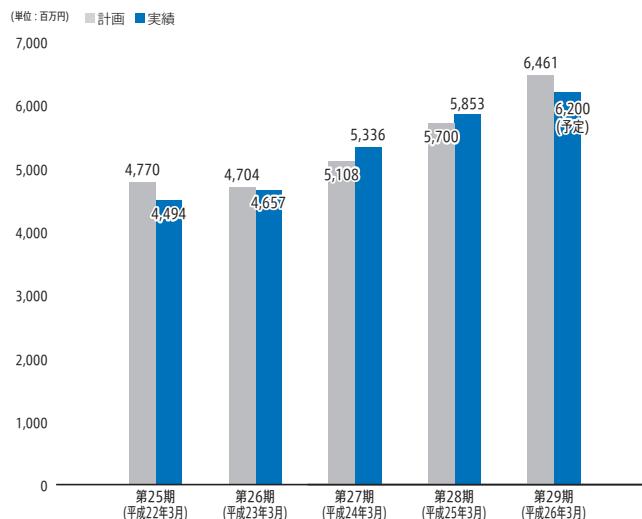
	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
計画 発表日	平成21年 5月12日	平成22年 5月12日	平成23年 5月12日	平成24年 5月11日	平成25年 5月10日



売上高

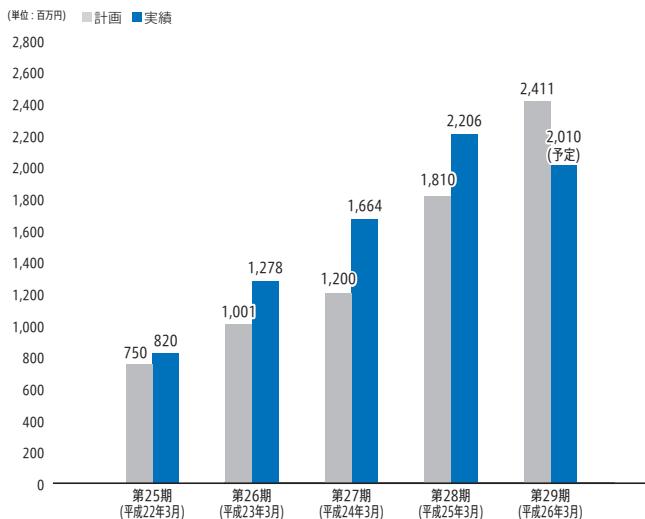


売上総利益

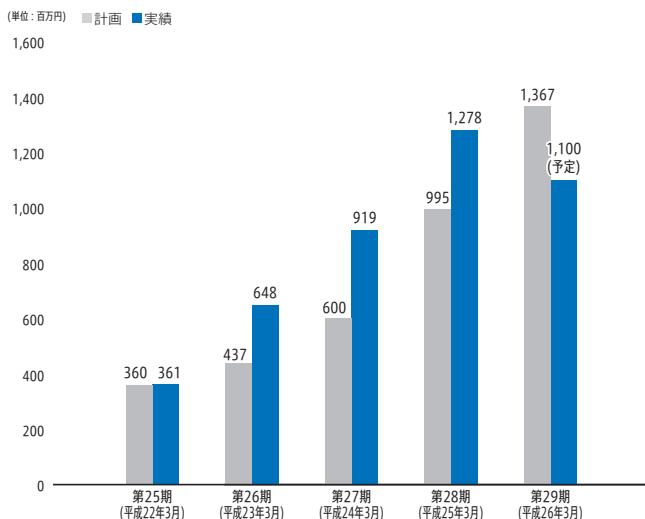


財務ハイライト ⑤

経常利益



当期純利益



中間連結財務諸表

■中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	平成25年3月期	平成25年9月期
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,943,635	2,274,427
受取手形及び売掛金	2,866,891	2,651,922
その他	860,856	566,651
貸倒引当金	△3,427	△4,375
流動資産合計	5,667,955	5,488,625
固定資産		
有形固定資産	3,391,012	3,380,691
無形固定資産	165,026	130,642
投資その他の資産	649,525	693,483
固定資産合計	4,205,564	4,204,816
資産合計	9,873,520	9,693,442
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,286,739	1,238,191
短期借入金	332,208	242,208
1年以内償還予定社債	20,000	10,000
未払法人税等	314,190	378,082
賞与引当金	285,113	359,211
その他	1,248,914	823,210
流動負債合計	3,487,164	3,050,903
固定負債合計	901,678	838,708
負債合計	4,388,843	3,889,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	1,000,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	4,700,960	4,815,748
自己株式	△75,814	△75,814
株主資本合計	5,477,671	5,792,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,445	5,486
為替換算調整勘定	4,559	5,883
その他の包括利益累計額合計	7,005	11,370
純資産合計	5,484,676	5,803,830
負債純資産合計	9,873,520	9,693,442

■中間連結損益計算書

(単位：千円)

	平成24年9月期	平成25年9月期
売上高	11,895,520	12,369,598
売上原価	9,024,880	9,450,290
売上総利益	2,870,639	2,919,308
販売費及び一般管理費	1,840,749	2,080,678
営業利益	1,029,890	838,629
営業外収益	20,182	16,525
営業外費用	10,224	8,706
経常利益	1,039,848	846,448
特別利益	5,686	—
特別損失	38,613	—
税金等調整前中間純利益	1,006,921	846,448
法人税、住民税及び事業税	496,828	457,736
法人税等調整額	19,012	△24,456
法人税等合計	515,841	433,280
少数株主損益調整前中間純利益	491,080	413,168
中間純利益	491,080	413,168

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	平成24年9月期	平成25年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	653,416	728,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,768	△104,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771,333	△297,122
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,837	3,522
現金及び現金同等物の増減額	△228,522	330,674
現金及び現金同等物の期首残高	2,241,571	1,939,089
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,013,049	2,269,763

会社概要

WDBホールディングス株式会社 会社概要 (平成25年12月1日現在)

社名	WDBホールディングス株式会社	本社	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 TEL 079-287-0111代 FAX 079-287-0112
設立	1985年(昭和60年)7月6日	東京本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5221-8111代 FAX 03-3211-7711
資本金	10億円	グループ会社	14社
上場市場	東京証券取引所市場第二部(証券コード 2475)	URL	http://www.wdbhd.co.jp
代表者	代表取締役社長 中野 敏光	社員	590名(連結・契約社員含む)
役員	専務取締役 大塚 美樹 取締役(非常勤) 小美野 広行 社外取締役 黒田 清行 社外取締役 木村 裕史 監査役 鶴飼 茂一 社外監査役 濱田 聡 社外監査役 有田 知徳	事業内容	持株会社として、グループ会社の経営管理 埋もれた価値を発掘していく会社として 人材サービス、CRO、研究開発・製造、教育の4つの分野で 既存事業の運営と新しい価値を生み出す事業の発掘と育成を行います。

グループ会社 会社概要 (平成25年12月1日現在)

■人材サービス事業

WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービス

設立	2011年11月
創業	1985年7月
資本金	4億5千万円
代表者	代表取締役社長 中野 敏光
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6860-7111代 FAX 03-3287-0050
拠点	国内53拠点、研究所・研修所5ヶ所 札幌、室蘭、仙台、日立、つくば、宇都宮、新潟、高崎、さいたま、川越、柏、千葉、 大手町、立川、町田、川崎、横浜、厚木、平塚、沼津、静岡、岐阜、豊橋、名古屋、 四日市、富山、福井、草津、京都、奈良、茨木、大阪、堺、和歌山、尼崎、神戸、 神戸ポートアイランド、明石、加古川、姫路、岡山、福山、広島、徳山、宇部、 高松、徳島、松山、北九州、福岡、大分、熊本、那覇
許可	中央研究所、東京中央研修所、湘南研修所、神戸基盤研究所、九州研修所 一般労働者派遣事業 般13-305001、有料職業紹介事業 13-ユ-305209

WDBエウレカ株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における特定派遣サービス

設立	2004年1月
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役社長 中野 敏光
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6212-8811代 FAX 03-3211-7755
拠点	グループ支店53拠点
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-300414
許可	有料職業紹介事業 13-ユ-303631

理系の転職株式会社

理系分野における人材紹介サービス

設立	2004年10月
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役社長 谷岡 たま系
本社	〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-3-3 TEL 078-304-6300代 FAX 078-304-6133
拠点	東京、神戸
許可	一般労働者派遣事業 般28-300659、有料職業紹介事業 28-ユ-300435

ポストクスタイル株式会社

ポストクの人材紹介サービス、ポストクの専門性を活かした技術開発(知財)支援サービス

設立	2011年6月
資本金	5,000万円
代表者	取締役社長 佐々浦 一志
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5222-7288代 FAX 03-3211-7755
拠点	京都
許可	有料職業紹介事業 13-ユ-305447

WDB Singapore Pte. Ltd.

シンガポールにおけるバイオ・化学の研究開発・技術分野の人材紹介サービス

設立 2011年8月
資本金 1,000,000SGD
代表者 Director 西田 尚徳
本社 30 Raffles Place, Chevron House #17-32, Singapore 048622
TEL +65-6809-6235 FAX +65-6809-6238

WDB工学株式会社

工学系研究職・技術職人材の特定派遣サービス

設立 2012年12月
資本金 1億円
代表者 取締役社長 栖原 佳大
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5220-1161(代) FAX 03-3211-7755
拠点 東京、グループ支店53拠点
届出受理 特定労働者派遣事業 特13-316276

■CRO事業

WDBアイシーオー株式会社

医薬品開発・医療に関わる翻訳・メディカルライティング・安全性情報管理支援

設立 1984年8月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 大塚 美樹
本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F
TEL 03-6895-5120(代) FAX 03-6895-5118
許可 一般労働者派遣事業 般13-304710

電助システムズ株式会社

医薬品開発・臨床研究等に関わるデータマネジメント・統計解析業務及びシステム開発

設立 1996年4月
資本金 5,000万円
代表者 取締役社長 今村 敦
本社 〒101-0047 東京都千代田区区内神田3-2-8 いちご内神田ビル9F
TEL 03-6840-5911(代) FAX 03-6840-4790

■教育事業

WDBユニバーシティ株式会社

研究職人材のマネジメント能力と総合力の向上のための教育機関

設立 2012年4月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 小美野 広行
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5222-7577(代) FAX 03-3211-7755

■研究開発・製造事業

WDB機能化学株式会社

電子材料、医薬品、化粧品等の素材開発における実験・製造代行サービス

設立 1999年8月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽1870-16
TEL 0480-48-0512(代) FAX 0480-48-0517
事業所 幸手工場、松戸R&Dセンター

株式会社WDB環境バイオ研究所

海洋生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売

設立 2010年10月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒779-2307 徳島県海部郡美波町山河内字外ノ牟井1-6
TEL 0884-77-1117(代) FAX 0884-77-1119

■グループ戦略補助事業

●ITサービス

WDBシステムズ株式会社

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供

設立 2001年12月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 山根 直樹
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0171(代) FAX 079-287-0172

●M&A支援

WDB事業承継パートナーズ株式会社

医薬・化学・食品分野専門のM&A支援

設立 2010年4月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 ニノ方 規史
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-3211-1511(代) FAX 03-3287-0050

●障がい者雇用促進

WDB独歩株式会社

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

設立 2011年6月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 奥田 広宣
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-283-1771(代) FAX 079-283-5188

M&A戦略

■M&Aの目的

WDBグループは、2021年3月期に連結売上1,000億円を目指しています。連結売上は、人材事業で600億円、それ以外の事業では400億円を目指します。

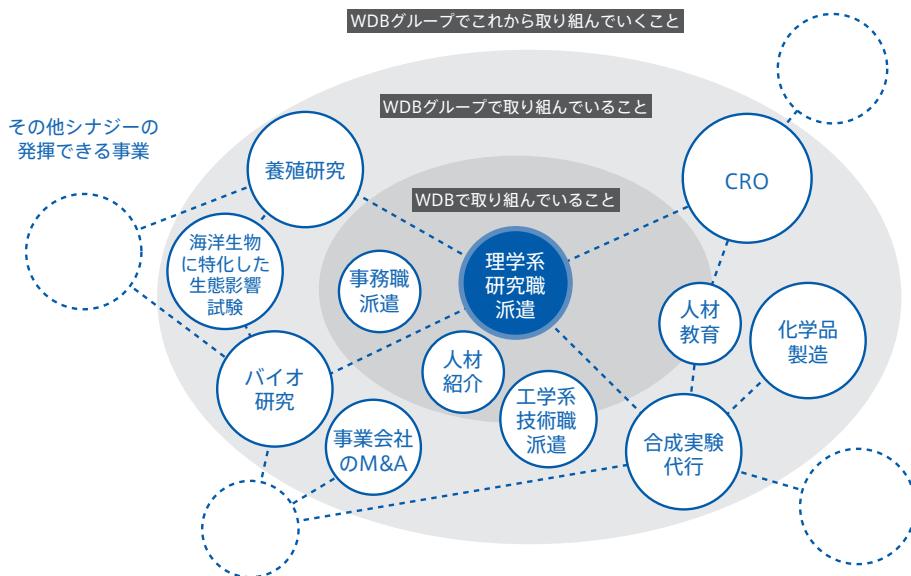
将来戦略として、人材ビジネス以外の事業で連結売上の4割をあげるグループになるということを掲げていますので、自社が独自に起こす事業とあわせて企業買収についても積極的に行っていきます。

■M&Aの基本方針

株式の100%取得を基本として考えています。当社グループの事業領域として定めている、化学・バイオ関連分野、製薬関連分野、一部の工学、CRO関連分野において、当社グループの

ノウハウが活かせること、理学系研究職の知識経験が活かせることを前提に、シナジーが発揮できそうな会社に対してWDB事業承継パートナーズを通じて、直接アプローチしています。

2003年に当社グループとして始めてM&Aを実行して以来、現在までに7件の実績があり、当社グループの事業領域拡大に貢献しています。対象企業は、全国にある約300万社の企業の中から、当社の事業領域として約5,000社を抽出しており、毎年3社～5社程度のM&Aを検討いたします。M&A後は、当社の子会社として成長戦略のひとつに組み込み、限りなく成長発展を目指して行きます。



■M&Aの実績

年月	事業領域	内 容
2003年9月	人材サービス	株式会社ヒューマンウェスト岡山支店、広島支店、高松支店、徳島支店の営業権取得
2005年3月	人材サービス	株式取得により株式会社ゲノミックプレーンを完全子会社化
2008年7月	人材サービス	サントクライフ株式会社の営業権取得
2008年10月	研究開発・製造（化学）	株式取得により株式会社キロテクノロジー研究所（現 WDB機能化学株式会社）を完全子会社化
2009年1月	研究開発・製造（バイオ）	田崎真珠株式会社の固定資産取得、環境バイオ研究所（現株式会社WDB環境バイオ研究所）開設
2011年4月	CRO	株式取得により株式会社アイ・シー・オー（現 WDBアイシーオー株式会社）を完全子会社化
2013年3月	CRO	株式取得により有限会社電助システムズ（現 電助システムズ株式会社）を完全子会社化
～2021年	—	毎年3～5社を検討

■将来構想

連結収益	1,000億円
経常利益	100億円 (10.0)
純利益	50億円 (5.0)
純資産	300億円
グループ会社数	約35社

※（ ）内は利益率（%）

株式状況 （平成25年9月30日現在）

株主構成

●発行可能株式総数／40,120,000株 ●発行済株式総数／10,030,000株 ●株主数／1,394名

大株主（上位10名）※自己株式192,000株は除く

株 主 名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社中野商店	3,855,000	39.18
中 野 敏 光	2,004,800	20.37
谷 岡 たま彖	594,000	6.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	447,100	4.54
MSIP CLIENT SECURITIES	304,700	3.09
WDBグループ従業員持株会	242,900	2.46
大 塚 美 樹	240,000	2.43
日本生命保険相互会社	200,000	2.03
BAILLIE GIFFORD SHIN NIPPON PLC	91,900	0.93
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	90,300	0.91
計	8,070,700	82.03

※平成25年4月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。

※持株比率は自己株式（192,000株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区丸の内1丁目4番1号）
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部（大阪市中央区北浜4丁目5番33号）
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第二部
証券コード	2475

WDBホールディングス株式会社

問合せ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画室
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-1855(直通)

■本 社/〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0111(代)

■東京本社/〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5221-8111(代)



<http://www.wdbhd.co.jp>